



## 職業訓練指導員（テクノインストラクター）とは

- ハロートレーニング等で受講者に、技能・技術の指導によるスキルアップの支援やキャリアコンサルティングによる就職支援を行う、法律（職業能力開発促進法）に基づく『専門職』です。
- 都道府県や独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構（JEED）が設置・運営する公共職業能力開発施設で、約4,500人が職業訓練指導員として活躍しています。



## 職業訓練指導員（テクノインストラクター）の仕事

### ① 技術的指導

テクノインストラクターは、就職やスキルアップなどに必要な技能・技術・知識についての指導や就職支援などを行っています。訓練を受講して就職した方からは「おかげで希望の仕事に就くことができました！」といった感謝の言葉をかけられる存在でもあります。

#### 訓練の受講者

- 離職者(これから働く方) ●学卒者(主に高校を卒業した学卒者)
- 在職者(働いている方) ●障害者(障害のある方)

### ② キャリアコンサルティング

受講者に対し、面談やジョブカードの活用によって、受講者1人1人のスキル、個性、職歴等を踏まえた、その人に合ったキャリアコンサルティングを行います。



### ③ 人材育成・訓練コーディネート

人材ニーズ、地域ニーズ、技術的動向等を把握し、企業などで必要とされている人材を育成するための訓練カリキュラムを作成するなど、訓練のコーディネートを行います。  
企業のニーズに応じて、オーダーメイドの在職者向け職業訓練を企画・実施することもあります。

### ④ 訓練カリキュラム開発

地域ニーズ及びその分野の技術動向に沿った訓練カリキュラム、訓練計画の作成のほか、訓練で使用する教科書、教材、十種装置の開発、実習上の整備等を行います。



## テクノインストラクター総合情報サイト 一技で未来を切り開く



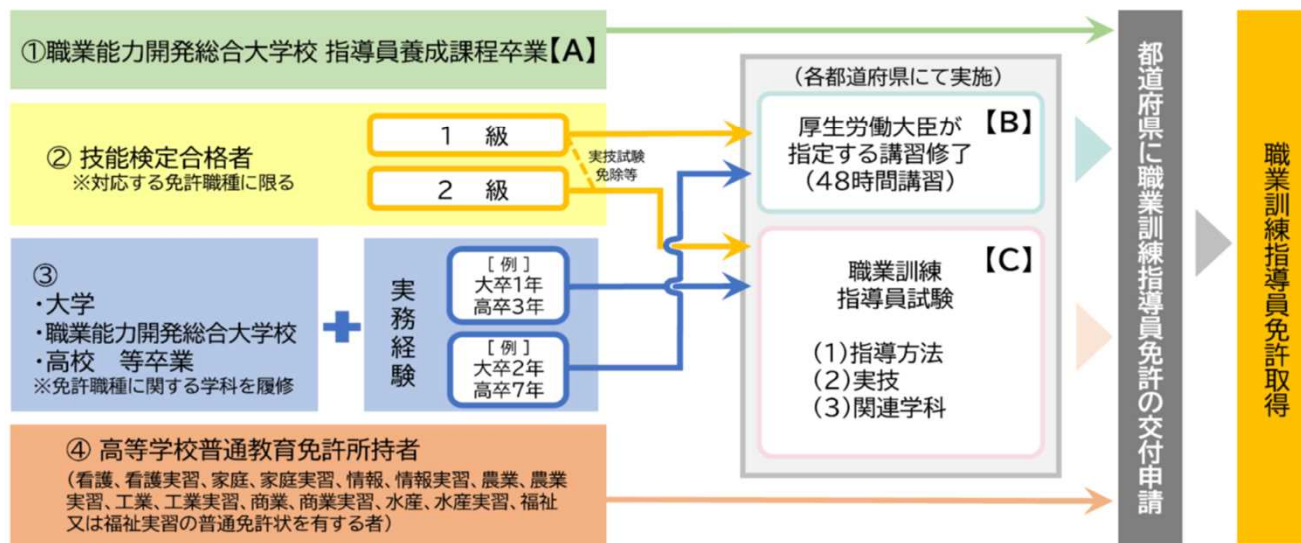
職業訓練指導員を広く認知いただくため、指導員業務の魅力を発信するテクノインストラクター総合情報サイトでは、全国で活躍する現役の職業訓練指導員のインタビューや動画コンテンツのほか、職業訓練指導員になるための情報を発信しています。

# 職業訓練指導員（テクノインストラクター）になるには？

## 職業訓練指導員免許が必要です。

- 職業訓練指導員には123種の免許職種があります。（例：機械科、電気科、自動車整備科など）
- 免許を取得するためには、免許職種における能力を有することが必要となり、いくつかのルートがあります。

## 職業訓練指導員免許を取得するための主なルート



### [A] 職業能力開発総合大学校 指導員養成課程を修了

（主な養成課程の対象者）

- 訓練技法習得コース
  - …職業能力開発大学校（応用課程）修了者
- 訓練技法・技能等習得コース
  - …大学や高専で関連学科を履修者
- 実務経験者訓練技法習得コース
  - …実務経験者
- 職種転換コース
  - …普通課程担当資格所持者 など

### [C] 職業訓練指導員試験

沖縄県では、以下のとおり実施します。

1. 試験科目：学科試験のうち指導方法
2. 受験資格：実技試験の全部及び学科試験のうち関連学科の全部が免除される方
3. 受付期間：9月頃から1ヶ月程度
4. 試験日時：11月頃で1時間程度
5. 試験場所：沖縄県立浦添職業能力開発校（沖縄県浦添市大平531番地）

※予定であり、変更になる場合があります。  
※試験の実施情報は、沖縄県ホームページを御確認ください。

### [B] 厚生労働大臣が指定する講習を修了（48時間講習）

沖縄県職業能力開発協会では、以下のとおり実施します。

1. 講習内容
 

職業訓練原理、労働安全衛生、訓練生の心理や関連法規等、職業訓練指導員として必要な知識と指導方法を習得します。  
講習を受講し、確認試験に合格すると修了証を取得することができます。
2. 申込期間：5月頃で2週間程度
3. 講習日程：6月頃で1週間程度
4. 受講定員：30名程度（定員に達し次第締め切る）
5. 講習会場：那覇地域職業訓練センター（沖縄県那覇市西3-14-1）

※予定であり、変更になる場合があります。  
※講習の実施情報は、沖縄県職業能力開発協会ホームページで御確認ください。

〈主な受験資格と必要な実務経験の年数〉

受験資格	年数
技能検定合格者（1級又は単一等級）	0年
高度職業訓練（応用課程）の技能照査合格者	1年
高度職業訓練（専門課程）の技能照査合格者	3年
普通課程の普通職業訓練の技能照査合格者	6年
大学卒業者（免許職種に関する学科を履修）	2年
高校卒業者（免許職種に関する学科を履修）	7年